

1 本校の教育理念

小さきは 小さきままに
折れたるは 折れたるままに
コスモスの花咲く ～昇地三郎～

昭和 55 年 12 月に、しいのみ学園園長の昇地三郎先生が来校し、講演をなさいました。その時に書いてもらったのが上記の言葉です。

コスモスの花は大小様々、折れ曲がって咲いているものもある。でもコスモスの花には変わらない。それぞれに美しい花を咲かせている。

本校の児童生徒の障害も重度で様々です。しかし、どんなに障害が重くとも、あるがままに受け入れる。そこから本校の教育がスタートしました。児童生徒それぞれの個別の指導計画を立て、それぞれに応じた美しい花を咲かせていくように教職員一丸となって教育に取り組んでいきます。

本校の歩み

昭和 49 年 5 月	沖縄県立沖縄療育園訪問学級開級式 (児童生徒 13 名、教諭 1 名、非常勤講師 3 名)
54 年 4 月	養護学校義務制に伴い、県立鏡が丘養護学校訪問教育学級となる。(小:26 名、中:14 名、教諭:8 名)
55 年 12 月	しいのみ学園園長 昇地三郎先生講演会(訓練棟)
56 年 4 月	沖縄県立鏡が丘養護学校浦添分校開校式及び入学式 (小:28 名、中:12 名、教諭:22 名)
58 年 12 月	現校舎落成式
平成 6 年 11 月	沖縄県立教育センター第 3 回特殊教育自作教材教具展示会で優良賞受賞。「僕たちの部屋」
8 年 3 月	「花と緑と野鳥の住む学園」で優良賞受賞
9 年 4 月	沖縄県立鏡が丘養護学校高等部分教室開級式 (9 名)
11 年 1 月	沖縄県緑化コンクールにおいて準特選を受賞
13 年 12 月	平成 12・13 年度沖縄県教育委員会指定教育課程 研究校最終報告会 沖縄県立鏡が丘養護学校浦添分校創立 20 周年・ 分教室 4 周年祝賀会
14 年 4 月	沖縄県立鏡が丘養護学校高等部分教室に過年度卒業生も入学
16 年 2 月	シーサー贈呈式と祈願祭 制作者 安藤久子様 「笑顔の鐘」設置 制作者山城弘慎様
21 年 4 月	沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校に校名変更
23 年 12 月	沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校 創立 30 周年記念式典
25 年 2 月	学齢超過者の受け入れ開始(訪問教育)
27 年 4 月	高等部「分教室」を廃止。浦添分校「高等部」 (普通科)として新たに設置
令和 3 年 4 月	沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校 創立 40 周年記念式典

2 学部の教育目標

《高等部》

- ①健康の保持・増進を図り、生活リズムの確立と基本的な生活習慣の形成を目指す。
- ②生活経験を広げ、集団に参加する意欲と力を育てる。
- ③人とかかわりを広げ、豊かな感性、確かな認識力を育てる。

3 主な学習活動の様子

「子どもは集団の中で育つ」の観点から、高等部全員で学習集団を編成し、個々の能力の伸長と指導の充実を図ります。

◎交流学習「本校との合同授業」



◎日常生活の指導「外気浴・収穫や販売学習・係活動」



◎生活単元学習「絵本のせかい」



◎校外学習 NHK 沖縄



◎自立活動

個々の課題に応じて、個別指導を行っています。



◎視線入力の実習

◎手指操作の実習